

2006 年度

科目名	対象学科・学年 教育福祉学部 教育福祉学科 2 回生 (通年・隔週)	担当者 たけもと ふ ゆ の しん 竹本封由之進	
総合演習Ⅱ			
授業テーマ 「人類共通の諸テーマ及び我が国の社会全体に関わる諸テーマ」から 「私達の地域」			
授業の概要と目標 21 世紀を生きる子どもたちは時代を創造するとともに、「地球市民」として生きることが求められている。子どもたちの教育に直接当たる教員にはそれに相応しい地球的視野に立って行動するための資質・能力が不可欠である。この授業では、「人類共通の諸テーマ及び我が国の社会全体に関わる諸テーマ」のうち、「地域」について課題を設定し、富田林市についての学びを進める。 授業にあたっては、問題解決的な学習や体験的な学習の方式で、自らの学び方を深める。 また、幼児・児童への教育指導という観点から「総合的な学習」活動指導案例に基づく授業体験を行う。			
評価方法 出席率（学習活動の参加度）や主体的な行動・実践姿勢を最重視する。 教員として身につけるべき資質・能力の形成努力と自らの成長の姿を基に「自己評価」を行い、担当教員による指導評価と併せ、総合的に評価を行う。			
テキスト 必要に応じてテキスト・資料を使用する。	著者	出版社	
参考書 適時紹介をする。	著者	出版社	
授業スケジュール・内容			
講	活動形態	学 習 の 活 動	備 考
1	ゼミ合同	・総合演習Ⅱの意義と学び方を理解する。	○講話と面談
2	活動 A	・自分の課題研究について発表し、意見交換をする。 課題別研究グループを編成する。→関係文献の調査	
3	活動 A	・研究の進め方を決め、発表する。（問題解決学習や体験的な学習等を基底にする）計画書提出。事前の手配準備。心得指導。→関係文献の調査	
4	活動 B	・活動計画の立案、報告と手配準備、心得確認	計画書提出
5	活動 B	・課題の追究、実地の調査・見学や体験参加(グループ毎)。 調査資料・記録投の収集。	
6	活動 B	・研究のまとめ作業、研究報告書作成。	
7	活動 B	・報告文書の完成 (壁新聞・印刷物・読み上げ原稿など)	活動記録提出
8	ゼミ合同	・ゼミ回生合同研究発表・研究討議会→レポート作成	
9	ゼミ合同	・前半の活動のまとめ 夏休みの計画・課題、後半の活動計画・決定	
10	ゼミ合同	・全体活動の報告 夏休み社会体験発表交流 後期活動①	用材の準備
11	活動 A	・後期活動②	
12		・後期活動③	
13	活動 A	・「後期活動のまとめ」作成	報告書提出 活動記録提出
14	ゼミ合同	・ゼミ 1 回生の研究発表会参加 質疑応答・研究討議に加わる	
15	ゼミ合同	・まとめと自己評価を行う。	自己評価票 提出
＊ 初回のゼミの時間（4 月 12 日水曜 2 限）にも全員参加すること。 ＊ 活動 A→課題別グループ活動、活動 B→ゼミ 2 回生全体の活動、ゼミ合同→ゼミ 1・2 回生合同の活動。 ＊ 研究計画を話し合いながら進めるため、変更することがあります。 ＊ 上以外にも、見学、調査、上級生や 1 回生との交流活動等も入る場合があります。			